

平成 18 年度 栃木の子どもの学力向上を図る学習指導プラン

# 確かな学力を育むために

## 【中学校・社会科】



平成 19 年 1 月

栃木県総合教育センター

本県では、児童生徒の学習状況を把握するため、昭和 47 年度から「学力水準調査」を、平成 7 年度からは「学習状況調査」を実施してきました。また、全国の状況と比較するため、平成 14 年度、平成 16 年度には「教育課程実施状況調査」を実施しました。

これらの調査のうち、主に「学習状況調査」と「教育課程実施状況調査」の結果を再度分析し、学習指導の充実・改善を図るためのポイントを教科ごとにまとめました。

各学校でご活用いただき、「確かな学力」を育むための学習指導の充実・改善にお役立てください。

これまでの調査結果の分析から得られた課題に加え、これ以外の最近の本県の中学校社会科の課題と考えられる主なものについて、その改善策を、授業展開の具体的事例として示す形でまとめました。16の事例を掲載し、事例集としても使えるようにしました。

平成17年度に3回シリーズで発行した「栃木の子どもの学力向上を図る授業改善プラン」とともに、学習指導にお役立てください。

### 「座標軸となる知識」の定着を見届けましょう

- 1 座標軸となる知識 . . . . . P 4
- 2 例題や演習問題を取り入れた指導の必要性 . . . . . P 4
- 3 毎時間、繰り返し指導することの必要性 . . . . . P 5
- 4 長い期間で、繰り返し呼び起こす指導の必要性

### 知識を構造化させ、活用する力を身に付けさせましょう

- 1 事実に知識を構造化するための指導 . . . . . P 7
  - (1) 説明文を作成させる
  - (2) 比較させる
  - (3) 短い言葉で表現させる
  - (4) 枠組みを提示する
  - (5) 繰り返し登場する事項を活用する
- 2 抽象的な知識を、実感を伴って理解させる指導 . . . . . P 12
  - (1) 順位をつけさせる
  - (2) 具体的に考えさせる
  - (3) 現実の社会から学べない原理を教える
  - (4) 模擬体験をさせる

### 課題解決的な学習に工夫・改善を加えましょう

- 1 課題解決的な学習の工夫・改善 . . . . . P 16
- 2 課題解決的な学習の落とし穴 . . . . . P 17
- 3 オープンエンドの授業の実践 . . . . . P 18

### 歴史的分野の効率的な指導を工夫しましょう

- 1 学習指導要領の趣旨の確認 . . . . . P 19
- 2 家庭学習の充実 . . . . . P 19
- 3 小学校の学習内容の利用 . . . . . P 19

### 社会科こそ、話し合いを重視した授業づくりを心がけましょう

- 1 話し合いの重要性と社会科 . . . . . P 20
- 2 公民的資質の育成は、話し合いのできる集団の育成から . . . . . P 21
- 3 話し合いのできる集団を育成するために . . . . . P 21